

地区大会のすべて

—単なる会議の1つではない—

ロータリアン誌2月号より

ロータリアン誌編集部

今の時期の例会では、会長があいさつの中で、間もなく開かれる地区大会にふれたり、クラブの地区大会委員会の委員長が、開催日、場所、大会の目的などについて簡単に説明したりしているはず。たぶん、会報に地区大会についての案内も載るでしょう。

ところが大多数のロータリアンは—この記事を読んでおられるあなたもそのひとりかもしれません—こうした報告や案内に関心を向けませんし、もちろん、大会そのものにも出席しません。第一、地区大会がどういうものなのかについて、きちんとした知識を持っていないのです。もしかしたら、あなたも地区大会は特別熱心なロータリアン、現クラブ役員や元クラブ役員、あるいはパストガバナーが集まる会議のひとつなんだらうぐらいにしか思っていないのではないのでしょうか。

準備には1年以上も

そうだとすれば、大間違いです。地区大会はあなたのための大会—すべてのロータリアンのための大会なのです。入ってまだ1年とか、50年にもなるとかいったロータリー歴や、役員であるか1会員であるか、などといったこととは全く関係なしに、ロータリアンであればだれでもが参加すべき行事なのです。

クリフォード L. ダクターマン R I 会長もこう言っています。

「あなたも多くのロータリアン同様、地区大会に一度も参加したことがないのでしたら、ロータリーのメンバーであることで得られる、非常に楽しく、しかも極めて価値の高い特典を生かしていないことになります」

地区大会は、ロータリーの1年を通じての最も重要な地区レベルの会議で、ガバナーや大会委員会はその準備に1年以上をかけます。2日から3日にわたる大会のプログラムに、最高の人たちの講演やスピーチ、ロータリーの活動に関する情報や示唆、参加者を大いに楽しませるエンターテインメント、そしてこれが非常に大切なのですが、親睦のための十分な機会を盛り込まなければならないからです。

すべての地区ロータリアンのための大会ではありませんけれども、一方、ロータリアンのためにだけ開かれるものでもありません。ロータリアンの家族、青少年交換学生やインターアクターやローターアクターや G S E チームのメンバーの皆さんも歓迎しますし、ぜひ参加していただきたいと願っています。

地区大会は毎年開かなければならないと、国際ロータリー定款や、細則は定めています。そしてロータリーの『手続要覧』にはこうあります。

「地区大会の目的は、交歓と、感銘深い講演と、地区内クラブおよび国際ロータリー全般に関する問題を討議することによってロータリーのプログラムを推進することにある」

従って、地区大会に参加すれば必ず、ロータリーについての知識を広げることができます。最低限、自分の地区の他の R C が何をしているかを知ることができるのです。R C が行っている重要な意味を持つプロジェクトについての情報を伝える展示が、地区大会には必ず設けられているからです（自分の R C の展示を見るのも忘れないでください）。

グループ討論会やだれでも参加できる討論会や「タウン・ミーティング」といった場では、ロータリーでの自分の経験を話したり他人の体

験談を聞いたりできますし、ポリオ・プラスや世界社会奉仕、識字率の向上や薬物濫用の防止のためのプロジェクトをはじめ、さまざまなロータリー財団のプログラムについての知識を深めることもできます。

大会日程には、参加者の関心を引く講演が含まれています。これらの講演では、個々のロータリーのプログラムや重要な意味を持つ話題とともに、4大奉仕部門やロータリーの綱領もテーマとなります。地元や地域の名士、あるいは全国的に有名な人物が講師として招かれ、その講演を通じて、ロータリーの理想や目標と密接な関係があるメッセージを伝えることが、時折あります。地区大会で講演をした有名人には、例えば、アメリカの TV ジャーナリスト、ビル・モイヤーズ、未来学者のヘイゼル・ヘンダースン、1971年に月面を歩いた宇宙飛行士のエド・ミッチェル、ピアニストのバン・クライバーン、ソ連の大統領だったゴルバチョフなどがいます。

親睦の時間もたっぷり

地区大会は非常に重要な行事ですので、どの大会にも、R I 会長が長い経験を持つロータリアンを会長代理に選んで派遣します。大会と R I 指導部とを結び付ける役割を担っている会長代理は、大会の基調演説と簡単なロータリーの「現況報告」を行い、最終日には、大会のまとめをします。

地区大会はロータリーの規約を定める機関ではありませんが、R I 理事会に提案を出して審

議を求めたり、大会での討論から生まれた制定案の審議を規定審議会に求めたりすることができます。

地区大会は、3年に1度ですが規定審議会に出席する代表代議員を選出します。また、R I の定款や細則に反しておらず、ロータリーの精神や原則から外れていない限り、大会は地区の重要事項に関する提案を採択することができます。さらに大会は、特定の事項や問題を審議するよう R I 理事会に提案することもできます。

ロータリーに関しての情報や、感銘を与える講演や討論が地区大会を構築するレンガだとすると、親睦はモルタルといえましょう。どの地区大会においても、必要不可欠なものだからです。

たくみに企画された地区大会では必ず、親睦のための行事にたっぷり時間がとってあります。これらの行事にはホーム・ホスピタリティー、特別の昼食会や晩さん会、観光ツアー、非公式の歓迎会、それに「友愛の広場」などがあります。

地区大会で偶然に始まった交友が、何十年も続くロータリーを通じての友情に発展することが多いのです。ですから、多くのロータリアンにとって地区大会は、旧友との年に1度の「再会」の時でもあるのです。

地区大会はロータリーの奉仕、ロータリーに関する情報、ロータリーを通じての親睦のための機会なのです。今ロータリー年度をあなた自身のための大会を発見する年とするため、今すぐ準備を始めてくださいませんか。

(R I 指定記事)